

Powered BLUE メールプラス

サイト用設定ガイド  
Version 1.5b

# はじめに

このたびは、「Powered BLUE メールプラス」をご利用いただきありがとうございます。  
このソフトウェアは、電子メールの添付ファイルをパスワード付き ZIP ファイルへ自動変換したり、添付ファイルを切り離しウェブサーバからダウンロードさせる機能を提供します。  
また、電子メールでは送信できない大きなサイズのファイルに関しては、ウェブサーバによるファイルのアップロード・ダウンロード機能を提供します。

本書では、仮想サイトでの設定および使用方法について説明します。

本製品の仮想サイトでの使用は、サーバ側の設定で許可されている場合のみ可能です。  
サーバ管理者の許可がない場合、設定・変更することはできません。

利用についてはサーバ管理者にお問い合わせください。

本書が使用する用語について

電子メールの送受信先について、メールの送信者(From) に関しては「**送信元**」を、メールの受信者(To) に関しては「**受信先**」を用語として使用しています。

例示のためのドメイン名に仮のドメイン名 `example.com` あるいは `example.jp` を使用します。

本マニュアルでは、「Powered BLUE メールプラス」を本製品と表記します。

Red Hat Enterprise Linux は、RHEL と表記する場合があります。

RHEL5 は、Red Hat Enterprise Linux 5 Server を指します。

RHEL6 は、Red Hat Enterprise Linux 6 Server を指します。

Turbolinux Appliance Server 製品全般は、TLAS と表記します。

TLAS3.0 は、Turbolinux Appliance Server 3.0 を指します。

RED HATは米国およびそのほかの国において登録されたRed Hat, Inc. の商標です。Turbolinux、ターボリナックスの名称およびロゴはターボリナックス株式会社の商標または登録商標です。Linux は Linus Torvalds 氏の米国および他の国における商標です。UNIX は The Open Group の米国および他の国における登録商標です。Sun、Sun Microsystems、Java、JavaScript、Sun Cobalt、Sun Cobalt 、Sun Cobalt Qube は Sun Microsystems, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。BlueQuartz は、Cobalt Users Group の登録商標です。PKWARE、SecureZIP および PKZIP は PKWARE, Inc. の登録商標です。その他、記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する会社の商標または登録商標です。本ガイドでは、©、®、(TM) の表示を省略しています。ご了承くださいますようお願い申し上げます。

# 目次

1. 本製品について .....	6
2. 機能一覧 .....	7
2.1 機能概要 .....	7
2.2 機能一覧 .....	7
2.3 制限事項 .....	9
3. 添付ファイルの処理 .....	11
3.1 ZIPファイル変換処理 .....	11
3.2 ダウンロード処理 .....	11
3.3 添付ファイルの削除処理 .....	12
4. 設定例 .....	13
4.1 管理画面について .....	13
4.2 基本設定を行う .....	15
4.3 設定を保存する .....	16
4.4 動作の確認とメッセージの通知 .....	17
4.5 パスワードの通知方法を変更する .....	21
5. 基本設定 .....	22
5.1 メニュー構成について .....	22
5.2 基本設定 .....	23
5.2.1 添付ファイル処理対象の設定 .....	25
5.3 詳細設定 .....	26
5.3.1 パスワードの通知方法 .....	27
5.3.2 ZIPファイル変換オプション .....	27
5.3.3 ウェブアクセス設定 .....	28
5.3.4 WEBダウンロードオプション .....	28
5.3.5 テスト文字（件名） .....	28
6. 個別ポリシー設定 .....	30
6.1 個別ポリシー設定メニュー .....	30
6.2 個別ポリシーの設定 .....	32
6.2.1 個別ポリシーの追加 .....	33
6.2.2 パスワードの通知方法 .....	34
6.2.3 ZIP固定パスワード .....	34
6.2.4 認証固定パスワード .....	34
6.2.5 プライオリティ .....	34

6.2.6	ファイルポリシーの設定	35
6.3	ファイルポリシーの設定	36
6.3.1	適用MIMEタイプ	37
6.3.2	除外MIMEタイプ	37
6.3.3	適用ファイル拡張子	37
6.3.4	除外ファイル拡張子	37
6.3.5	削除ファイル拡張子	37
6.3.6	ブロックファイル拡張子	38
7.	ステータス	39
7.1	ステータス表示	39
7.1.1	ZIP処理のステータス表示	39
7.1.1.1	ステータス詳細	39
7.1.1.2	ZIPパスワード送信のキャンセル	40
7.1.1.3	リンク	41
7.1.2	ダウンロード処理のステータス表示 <b>ダウンロード</b>	42
7.1.2.1	ステータス詳細	42
7.1.2.2	ダウンロードのキャンセル	43
7.1.2.3	リンク	43
7.1.2.4	ダウンロード状況	44
7.1.3	ステータス表示のエントリーとパスワード発行形式	45
8.	ログ表示	46
9.	通知メッセージ	47
9.1	送信者レポート	47
9.2	キャンセル通知	48
9.3	ダウンロードなし期限切れ	49
10.	ウェブメニュー	50
10.1	ダウンロード画面	50
10.1.1	ダウンロード認証	50
10.1.2	ダウンロード画面	51
10.2	ステータス表示画面	52
10.2.1	パスワードの送信状況	52
10.2.2	ダウンロードの状況	53
11.	一般ユーザの管理メニュー	54
12.	遅延モード	55
12.1	遅延モードについて	55
12.2	設定方法	56
12.3	送信者レポート	56

13. その他 .....	57
13.1 テスト文字による送信シミュレーション .....	57
14. お問い合わせ.....	58

# 1. 本製品について

---

企業・組織ネットワークにおいて、情報漏えいに対する防衛のニーズがますます高まっています。特に電子メールは、ビジネスでは重要な基幹ツールであり、より一層のセキュリティおよび管理の強化が望まれています。

このような背景から、本製品は電子メールサービスの拡張機能として、以下の機能を提供します。

添付ファイル保護のための3つの処理モードの提供

- (1) 電子メールの添付ファイルのパスワード付き ZIP ファイルへの自動変換
- (2) 電子メールの添付ファイルの分離とウェブサーバからのダウンロード
- (3) 電子メールの添付ファイルの自動削除

## 添付ファイルを ZIP ファイルへ自動変換

電子メールサーバ(MTA)を通過する電子メールに添付ファイルが検出された場合、その添付ファイルをパスワード付きの ZIP ファイルに自動変換します。このため、メール受信者へ添付ファイルが届くまでに電子メールが盗聴された場合でも、パスワードがなければファイルを解凍できないため、より安全性が高まります。

## 添付ファイルのダウンロード<sup>1</sup>

電子メールサーバ(MTA)を通過する電子メールに添付ファイルが検出された場合、その添付ファイルをサーバ内に分離します。メール受信者へは、ダウンロード先(URL)が通知されます。

ダウンロードの際に認証パスワードの要求を設定することができます。

この方法の特徴は、メール送信や ZIP 処理によるメールサーバの負荷を軽減できます。また、ZIP 処理に比べ大きなサイズの添付ファイルにも対応しやすくなります。

## 添付ファイルの削除

電子メールサーバ(MTA)を通過する電子メールに添付ファイルが検出された場合、削除します。個別ポリシー設定を利用すると、特定の宛先以外は添付ファイルの送信を禁止する等の設定が可能です。

---

<sup>1</sup> ダウンロード処理は、スタンダード以外のライセンス製品でご利用いただけます。

## 2. 機能一覧

### 2.1 機能概要

- 電子メールの添付ファイルの処理機能
- 設定が簡単
- 送信元・受信先アドレスによる個別のポリシー設定をサポート
- パスワードの自動送信機能
- 添付ファイルの処理内容の自動レポートと状況の確認
- 通知メッセージの編集
- ステータス表示と処理のキャンセル
- ログ表示
- セキュリティ
- 添付ファイルの種類指定が可能
- 操作が容易な管理用ユーザインタフェースに対応
- 仮想サイトに対応
- 送信シミュレーションによるチェック機能

### 2.2 機能一覧

#### 電子メールの添付ファイルの処理機能

- パスワード付き ZIP ファイルへの変換
- 添付ファイルの分離とウェブサーバからのダウンロード
- 添付ファイルの削除

#### 設定が簡単

- 電子メールの添付ファイルの処理対象となる送信元のドメインの設定と処理モードを指定することで基本的な使用が可能です。

#### 個別のポリシー設定

- 基本設定の他に、送信元・受信先アドレス・ドメインによる個別設定が可能です。受信先別に異なる処理モードや属性を適用できます。

#### パスワードの自動送信機能

- ZIP パスワードおよびダウンロード認証パスワードは、指定した長さでランダムに生成されます。
- パスワードは、別途電子メールで自動的にメール受信者へ通知することができます。
- パスワードの自動通知では、5分後、10分後等、通知時刻の遅延設定が可能です。
- 個別ポリシー設定では、送信先別に固定パスワードを設定することができます。
- パスワードの使用文字を選択可能（数字のみ、大文字のみ、アルファベットのみ）。

#### 処理内容の自動レポートと状況の確認

- 添付ファイルの処理が行われた場合、電子メールの送信者に対しその処理内容（処理モード、ZIP パスワード、認証パスワード、ダウンロード URL 等）をメールで自動通知させることができます。
- ステータス表示用の URL も通知されます。パスワード送信やダウンロード状況をメール送信者が確認することができます。また、パスワード送信やダウンロードをキャンセルすることも可能です。

#### 通知メッセージの編集

- 電子メールの添付ファイル処理後、電子メール受信者へ通知される各種の自動メッセージ（添付ファイルの ZIP 変換やダウンロード URL やパスワードの通知）を編集できます。これにより自動メッセージに、組織名の記載やより具体的な文章を記述できます。

#### ステータス表示と処理のキャンセル

- 未処理のメールがある場合は、ステータスに表示されます。電子メールの添付ファイル処理後、ZIP 変換処理の場合、遅延された自動パスワード通知が完了するまでステータスに表示されます。ウェブダウンロードの場合は、有効期限が過ぎるまで表示されます。
- ステータス表示にある処理は、パスワードの送信やダウンロードの前に、キャンセルすることが可能です。
- 仮想サイトの機能が有効な場合は、仮想サイトの管理者や一般ユーザが管理画面へログインし、キャンセルを実行することができます。

#### ログ表示

- 添付ファイルの処理が終了した電子メールの処理内容を確認できます。送受信者や添付ファイル名、パスワード等の情報を確認できます。
- ウェブダウンロードの場合、アクセス元の IP アドレスが確認できます。
- 仮想サイトの機能が有効な場合は、仮想サイトの管理者や一般ユーザも閲覧できます。

#### セキュリティ

- ウェブダウンロードの IP アドレス毎のアクセス状況を表示します。
- 不正アクセスや過剰なアクセスを検知した場合は、アクセスを規制したりブロックします。
- 不正アクセスと判断した場合は、ブラックリストに登録し、管理者が解除するまでブロックします。
- IP アドレスによるアクセス制御が設定できます。

#### 操作が容易な管理用ユーザインタフェースに対応

- 操作が容易な BlueQuartz に対応したウェブ管理画面に対応します。
- 管理画面から、ソフトウェアのインストールやアップデートを容易に行えます。

#### 添付ファイルの種類の指定が可能

- 「MIME タイプ(Content-Type)」や「ファイル拡張子」を指定することで、処理対象となる添付ファイルの種類を設定できます。

#### 仮想サイトに対応

- サイト別設定が利用可能な場合、サイトの管理者にこのサイトに関する設定を許可することができます。
- サイトのユーザは、ステータス表示とログ表示機能にアクセスできます。



#### 送信シミュレーションによるチェック機能

- 件名の先頭にテスト文字を挿入すると、電子メールの処理をシミュレートできます。

#### 遅延モード

- 電子メールを一旦保留させることで、複数の種類の添付ファイル処理を同時に適用させることができます。

#### その他

- ZIP ファイルの拡張子を”zip”以外を設定可能。
- 添付ファイルのサイズが一定以上に達した場合、ウェブダウンロードのモードに強制することができます。
- サーバの CPU の負荷軽減のため、一定サイズ以上の添付ファイルの送信を拒否することができます。

## 2.3 制限事項

複数の送信先がある場合、ZIPファイルの解凍に同じパスワードが使用されます

- 電子メールに複数の送信先を含む場合、すべての送信先に同じ ZIP ファイルが配信されるため、同じパスワードが使用されます。

ファイルダウンロードでは、次の条件の場合に同一の認証パスワードが使用されます

- 電子メールに複数の送信先を含み、かつ、認証パスワードを電子メールに添付した場合、すべての送信先に同一パスワードが通知されます。
- 固定パスワードを指定した場合。
- パスワードを通知しないを選択した場合。

英語の電子メールまたは日本語を含まない電子メールの場合、本製品が添付する日本語メッセージが日本語コードで表示されない場合があります

- 英語の電子メールまたは日本語を含まない電子メールでは、文字セットに英文字が優先して使用されるため、日本語対応のメールクライアントであっても、日本語文字コードを表示しない場合があります。多くの場合、メールクライアントの文字セットやエンコードを日本語に切り替えることで日本語を表示できます。

ステータスおよびログ表示およびレポートで使用するファイルやヘッダ情報等の電子メールの記録データは 1000 バイトで制限されています

- ファイルが複数添付されている場合は、管理画面やレポートで各ファイル名を記載しますが、全体で 1000 バイトを超える場合は全てを表示できません。同じ理由で、複数の電子メールの宛先があり、そのヘッダ情報が 1000 バイトを超える場合は、残りの情報の表示・記載は省略されます。

複数の受信先がある場合、クライアントや中継サーバによっては、受信先毎に配送が行われる場合があります

- 複数の受信先を含む 1 件の電子メールを送った場合でも、使用するメールクライアントや中継メールサーバの仕様によって、受信先のアドレス(rcpt to)毎に個別にメール配信が行われる場合があります。この場合、本製品は個別の電子メールとして処理を行うため、各々の受信先アドレス毎に添付ファイルの処理を行います。結果として、受信先毎に処理されるため、パスワードを通知

する送信者レポートも複数届きます。また、ポリシーの設定によっては、適用される添付ファイルの処理方法も受信先で異なる場合があります。

## 3. 添付ファイルの処理

添付ファイルの処理のながれについて説明します。

### 3.1 ZIPファイル変換処理

- (1) 電子メール内に処理対象となる添付ファイルを検出します。
- (2) 検出した添付ファイルをパスワード付き ZIP ファイルへ変換します。
- (3) 受信先へは、変換されたZIPファイルと変換された旨の通知メッセージ<sup>2</sup>が添付されます。
- (4) ZIP 変換に使用したパスワードは、受信先に自動通知する設定がある場合はこれを実行します。
- (5) 送信者レポートの設定が有効な場合、添付ファイルの処理内容のレポートを作成し、電子メールの送信者へ送ります。
- (6) 電子メール受信先への ZIP パスワードの送信が完了していない処理は、管理画面のステータス表示で確認できます。また、ZIP パスワードの送信をキャンセルすることも可能です。
- (7) 終了した処理は、一定期間、ログ情報で確認することができます。

### 3.2 ダウンロード処理

- (1) 電子メール内に処理対象となる添付ファイルを検出します。
- (2) 検出した添付ファイルを電子メールから分離し、サーバのディスク領域へ保存します。
- (3) 受信先へは、添付ファイルの代わりにダウンロード先のURLを記載した通知文<sup>3</sup>を添付します。
- (4) ダウンロード認証を設定した場合、認証パスワードが作成されます。受信先に自動通知する設定がある場合はこれを実行します。
- (5) 送信者レポートの設定が有効な場合、添付ファイルの処理内容のレポートを作成し、電子メールの送信者へ送ります。
- (6) ダウンロードの有効期限内は、管理画面のステータス表示からダウンロード状況を確認できます。また、ダウンロードのキャンセルも可能です。
- (7) ダウンロードの有効期限が過ぎたりキャンセルされた場合は、ダウンロード処理は終了し、サーバ内に保存されている添付ファイルは削除されます。
- (8) 終了した処理は、一定期間、ログ情報で確認することができます。

<sup>2</sup> ZIP処理の通知文は、編集できます。メッセージ編集メニューの「ZIP通知」が該当します。

<sup>3</sup> ダウンロード処理の通知文は、編集できます。メッセージ編集メニューの「URL通知」が該当します。

### 3.3 添付ファイルの削除処理

- (1) 電子メール内に処理対象となる添付ファイルを検出します。
- (2) 検出した添付ファイルを電子メールから削除し、代わりに通知文<sup>4</sup>を添付します。
- (3) 送信者レポートの設定が有効な場合、添付ファイルの処理内容のレポートを作成し、電子メールの送信者へ送ります。
- (4) 終了した処理は、一定期間、ログ情報で確認することができます。

---

<sup>4</sup> 削除処理の通知文は、編集できます。メッセージ編集メニューの「削除通知」が該当します。

## 4. 設定例

仮想サイト www.example.com のユーザ(user1)が、電子メールを送信した場合に、添付ファイルをパスワード付き ZIP に自動変換する設定方法について紹介します。

### 4.1 管理画面について

仮想サイトの管理者が、ログインします。

本製品が利用可能な場合、「サービス」メニューに「電子メールプラス」メニューが表示されます。

仮想サイトの管理者が本製品の設定を許可している場合、「電子メールプラス」内の「基本設定」は、次のように設定可能なメニューとして表示されます。

The screenshot shows the management interface for Blue 770. The left sidebar contains a menu with '電子メールプラス' (Email Plus) expanded to show '基本設定' (Basic Settings). The main content area is titled '電子メールのファイル処理機能の設定 - www.example.com' and shows that the '電子メールファイル処理' (Email File Processing) feature is available. Below this, there is a 'マニュアル' (Manual) button. The 'サイトの基本設定' (Site Basic Settings) section is active, with '基本設定' (Basic Settings) selected. It includes a dropdown for '送信元ドメイン名' (Sender Domain Name) set to 'www.example.com'. The '添付ファイル処理モード' (Attachment File Processing Mode) is set to '何も行わない' (Do nothing). The '処理対象のファイル設定' (File Settings for Processing) has a '設定する' (Set) button. A '保存' (Save) button is at the bottom. A footer note explains that the expansion function provides ZIP password protection and prevents direct downloads.

POWERED BLUE 770

サイトの管理 個人プロフィール

電子メールのファイル処理機能の設定 - www.example.com

電子メールファイル処理 | この機能は利用可能です。

マニュアル

サイトの基本設定

基本設定 詳細設定

送信元ドメイン名 | www.example.com

添付ファイル処理モード

- 何も行わない
- 添付ファイルを削除する
- パスワード付ZIPファイルへ変換
- ウェブサーバからダウンロードする

処理対象のファイル設定

設定する

保存

? 電子メールの拡張機能を提供します。電子メールの添付ファイルをZIPパスワードで保護したり、本文から切り離しウェブからダウンロードさせることが可能です。

また、仮想サイトの管理者が本製品の設定変更を許可されていない場合は、次のように設定変更不可（リードオンリー）なメニューとして表示されます。

**電子メールのファイル処理機能の設定** - www.example.com

電子メールファイル処理 この機能は有効ですが、サイト管理者の設定変更は許可されていません。

[マニュアル](#)

**サイトの基本設定** [基本設定](#) [詳細設定](#)

送信元ドメイン名	www.example.com
添付ファイル処理モード	何も行わない
処理対象のファイル設定	<a href="#">設定する</a>

? 電子メールの拡張機能を提供します。電子メールの添付ファイルをZIPパスワードで保護したり、本文から切り離しウェブからダウンロードさせることが可能です。

あるいは、本製品の仮想サイト用設定が適用されていない場合は、次のような表示になります。

**電子メールのファイル処理機能の設定** - www.example.com

電子メールファイル処理 現在利用できません。この機能に関しては、サーバ管理者へご相談ください。

? 電子メールの拡張機能を提供します。電子メールの添付ファイルをZIPパスワードで保護したり、本文から切り離しウェブからダウンロードさせることが可能です。

## 4.2 基本設定を行う

電子メールの添付ファイルの処理は、送信元のメールアドレスのドメインが設定値と一致した場合に行われます。基本設定では、添付ファイルの処理条件である「送信元ドメイン」と「処理モード」を選択します。

### 送信元ドメイン

送信元ドメインのデフォルトは、サイト名 `www.example.com` (FQDN)です。

サイトの基本設定	
基本設定 詳細設定	
送信元ドメイン名	example.com
添付ファイル処理モード	<ul style="list-style-type: none"><li><input type="radio"/> www.example.com</li><li><input checked="" type="radio"/> example.com</li><li><input type="radio"/> パスワード付ZIPファイルへ変換</li><li><input type="radio"/> ウェブサーバからダウンロードする</li></ul>
処理対象のファイル設定	<input checked="" type="button" value="設定する"/>

電子メールサーバの別名(エイリアス)が、設定されている場合は、リストに別名が加えられ選択可能になります。本章の例では、別名 `example.com` を選択します。



送信元ドメインは1つしか選択できません。  
送信元ドメインに、`example.com` を選択した場合、電子メールの送信元のアドレス `user1@example.com` は処理の対象になりますが、`user1@www.example.com` は処理の対象に適合しません。

### 添付ファイルの処理モード

次に添付ファイルの処理モードを選択します。

サイトの基本設定	
基本設定 詳細設定	
送信元ドメイン名	example.com
添付ファイル処理モード	<ul style="list-style-type: none"><li><input type="radio"/> 何も行わない</li><li><input type="radio"/> 添付ファイルを削除する</li><li><input checked="" type="radio"/> パスワード付ZIPファイルへ変換</li><li><input type="radio"/> ウェブサーバからダウンロードする</li></ul>
処理対象のファイル設定	<input checked="" type="button" value="設定する"/>

「添付ファイル処理モード」の選択項目のうち、「パスワード付 ZIP ファイルへ変換」を選択します。

### 4.3 設定を保存する

基本設定の終了後、設定変更を保存します。

サイトの基本設定	
	基本設定 詳細設定
送信元ドメイン名	example.com ▼
添付ファイル処理モード	<input type="radio"/> 何も行わない <input type="radio"/> 添付ファイルを削除する <input checked="" type="radio"/> パスワード付ZIPファイルへ変換 <input type="radio"/> ウェブサーバからダウンロードする
処理対象のファイル設定	<input checked="" type="radio"/> 設定する

保存

「保存」ボタンをクリックし、設定を保存します。

ファイルを添付した電子メールを送信し、添付ファイルが ZIP ファイルに変換されているか確認してください。



添付ファイルが ZIP に変換されない場合、添付ファイルの種類が処理の対象から外れている可能性があります。デフォルトでは、アプリケーションとテキスト以外の MIME タイプには適用されません。たとえば、画像ファイルや音声・映像ファイルは対象外です。ファイル設定については、5.2.1 添付ファイル処理対象の設定 の項目を参照してください。



## 4.4 動作の確認とメッセージの通知

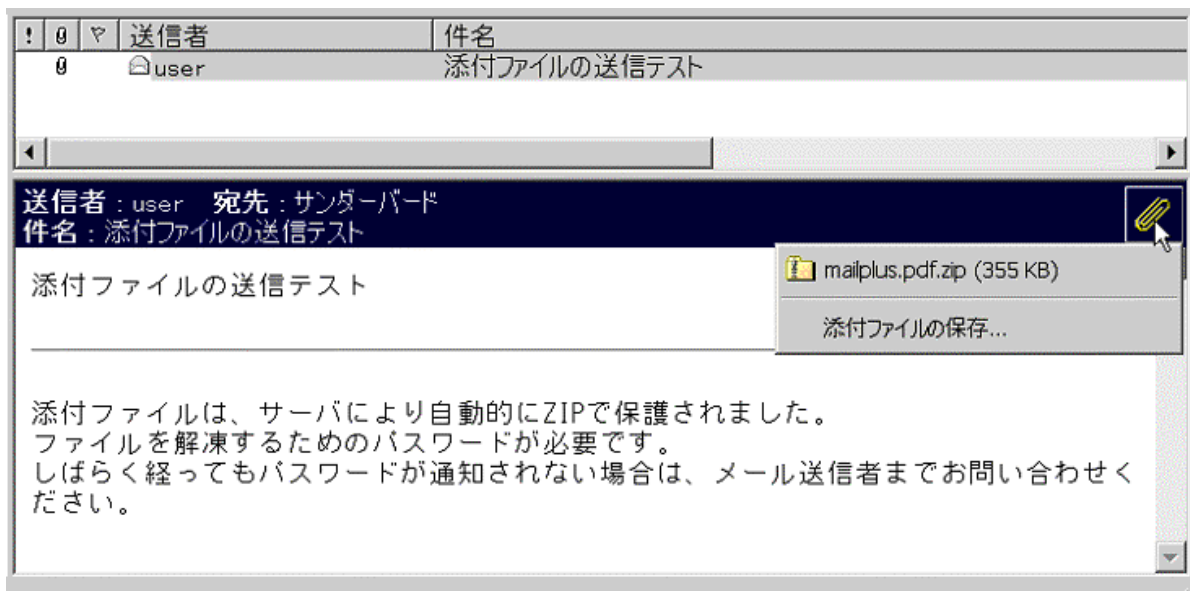
以下は、送信元アドレス user@example.com から、外部の受信先アドレスへ PDF ファイル(mailplus.pdf)を添付した電子メールを送信した結果です。

電子メールの受信者は、パスワードで保護されたZIPファイル(mailplus.pdf.zip)が添付されたメールと、パスワードを通知するメール<sup>5</sup>を受信します。

送信元アドレスへは、処理の詳細を記述した送信者レポートが送信されます。

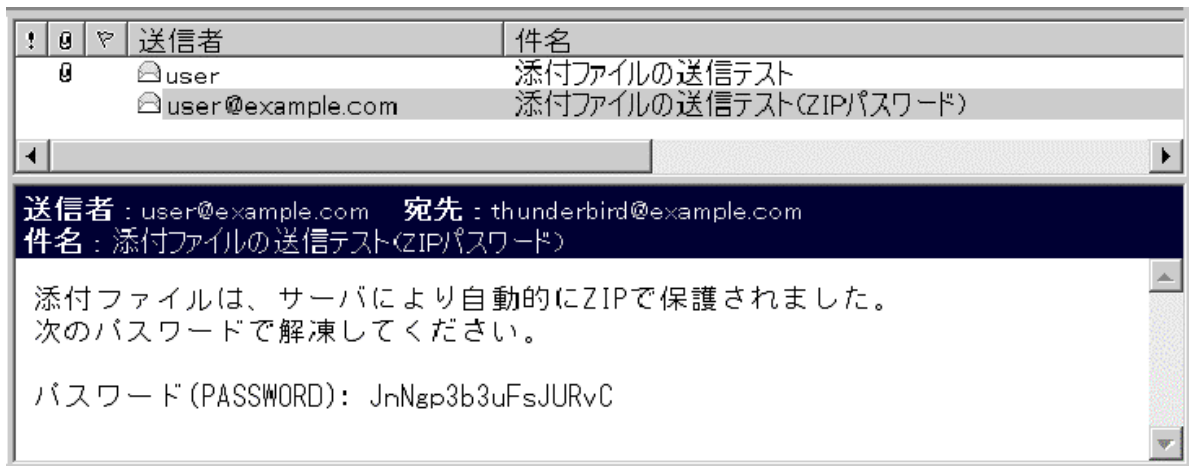
### 受信先の結果

添付ファイルが自動的に ZIP 保護された旨の通知メッセージと共に、変換されたファイルが添付された電子メールが届きます。



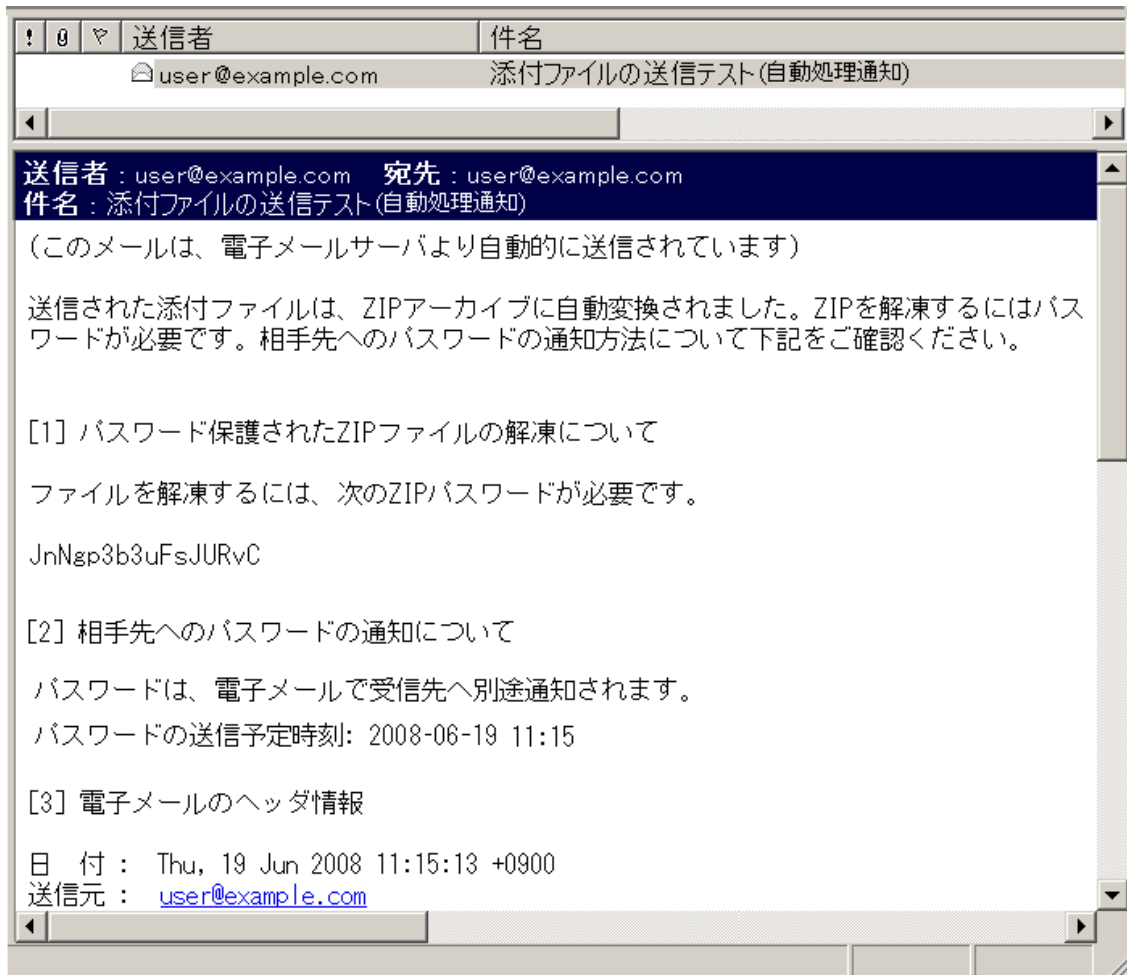
<sup>5</sup> パスワードの通知方法は、電子メールでの通知方法の他に、「通知しない」、「電子メールへ添付する」が選択できます。

また、次に ZIP ファイルの解凍に必要なパスワードが、別途電子メールで通知されます。



## 送信元の結果

送信元へは、実行された添付ファイルの処理内容を記載した送信者レポート（自動処理通知）が送られます。



このレポートには、ファイルの取得方法、パスワードの通知方法、電子メールの情報、ステータス確認用の URL が記載されます。

また、送信者レポートには、パスワード送信状況を確認するためのステータス表示のための URL が記載されます。

[5] パスワード送信状況

次のURLは、ファイル処理の状況を表示します。パスワードがまだ送信されていない場合に限り、パスワード送信をキャンセルができます。

<http://www.example.com/march/dl?mid=7EB759C05C&sid=k1r0mWuYwcpW5358RQJem3Lm/roFJ&keyword=lap2L>

### この電子メールの処理は終了しました

ID	7EB759C05C
送信者(From)	user1@example.com
宛先(To)	thunderbird@example.com
Cc	
件名(Subject)	添付ファイルの送信テスト
受信日時(Date)	Thu, 26 Jun 2008 13:39:50 +0900
ファイル名	mailplus.pdf
ファイル処理方法	パスワード付きZIPファイルへの変換
パスワード通知方法	受信者のみに電子メールで通知します。
ステータス	
イベント情報	レポートは送信済です。
終了時刻	2008-06-27 13:40:03

Powered BLUE MAIL PLUS

パスワード通知遅延が設定され、パスワードが未送信の場合は、パスワードの送信のキャンセルメニューが表示されます。

## 4.5 パスワードの通知方法を変更する

パスワードの通知方法は、基本設定の「詳細設定」で変更できます。

サイトの基本設定	
	基本設定 詳細設定
パスワードの通知方法	
パスワード通知方法	<input checked="" type="radio"/> 受信者のみに電子メールで通知 <input type="radio"/> 受信者と送信者(Cc)へ電子メールで通知 <input type="radio"/> 電子メール本文に添付する <input type="radio"/> 受信者へ通知しません
パスワード通知遅延 [分]	0 ▼
送信者レポート	<input checked="" type="checkbox"/>
パスワード使用文字	標準 ▼
ZIPファイル変換オプション	

電子メールでの通知で、送信元へCCを入れたい場合は、「受信者と送信者(Cc)へ電子メールで通知」を選択します。「電子メールに添付する」はパスワードを電子メール本文に添付します。受信者へ自動通知を行わない場合は、「受信者へ通知しません」を選択し、別の手段（例えば、電話、FAX、固定パスワード<sup>6</sup>による事前設定等）でパスワードを通知する必要があります。

電子メールでの通知の場合は、「パスワード通知遅延」で、パスワードの送信を一定時間遅らせることができます。遅延中のパスワード通知は、ステータス表示メニューでキャンセルすることが可能です。

また、パスワードの使用文字をいくつかの候補の中から選択することができます。

<sup>6</sup> 固定パスワードは、個別ポリシーで設定可能な機能です。

## 5. 基本設定

本章では、基本設定メニューの各項目について説明します。

### 5.1 メニュー構成について

下図は、基本設定メニューの画面です。

電子メールのファイル処理機能の設定 - www.example.com	
電子メールファイル処理	この機能は利用可能です。
<a href="#">マニュアル</a>	
サイトの基本設定	
<a href="#">基本設定</a> <a href="#">詳細設定</a>	
送信元ドメイン名	example.com
添付ファイル処理モード	<input type="radio"/> 何も行わない <input type="radio"/> 添付ファイルを削除する <input checked="" type="radio"/> パスワード付ZIPファイルへ変換 <input type="radio"/> ウェブサーバからダウンロードする
処理対象のファイル設定	<a href="#">設定する</a>
<a href="#">保存</a>	

#### マニュアルボタン

本書(PDF)を開きます。

#### サイトの基本設定

「基本設定」と「詳細設定」の2つのタブメニューで構成されます。

#### 保存ボタン

サイトの基本設定の変更を保存します。

## 5.2 基本設定

基本設定のメニュー項目を説明します。

サイトの基本設定
基本設定 詳細設定

送信元ドメイン名	eng.mubit.co.jp
添付ファイル処理モード	<input type="radio"/> 何も行わない <input type="radio"/> 添付ファイルを削除する <input checked="" type="radio"/> パスワード付ZIPファイルへ変換 <input type="radio"/> ウェブサーバからダウンロードする
遅延モード	<input type="checkbox"/> 有効にする 遅延時間 [分] 0
処理対象のファイル設定	<input type="button" value="設定する"/>

項 目	説 明								
送信元ドメイン名	<p>添付ファイルの処理を行うドメインです。デフォルトでは、サイトのFQDNが設定されます。</p> <p>電子メールの別名が設定されている場合は、別名を加えたリストの中から選択できます。</p>								
既定の添付ファイルの処理モード	<p>添付ファイルの処理方法を選択します。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">何も行わない</td> <td>処理を行いません。</td> </tr> <tr> <td>添付ファイルを削除する</td> <td>添付ファイルを削除します。</td> </tr> <tr> <td>パスワード付き ZIP ファイルへ変換</td> <td>添付ファイルをパスワード付き ZIP ファイルに変換します。</td> </tr> <tr> <td>ウェブサーバからダウンロードする</td> <td>添付ファイルを電子メールから分離し、ウェブからのダウンロードを可能にします。</td> </tr> </table>	何も行わない	処理を行いません。	添付ファイルを削除する	添付ファイルを削除します。	パスワード付き ZIP ファイルへ変換	添付ファイルをパスワード付き ZIP ファイルに変換します。	ウェブサーバからダウンロードする	添付ファイルを電子メールから分離し、ウェブからのダウンロードを可能にします。
何も行わない	処理を行いません。								
添付ファイルを削除する	添付ファイルを削除します。								
パスワード付き ZIP ファイルへ変換	添付ファイルをパスワード付き ZIP ファイルに変換します。								
ウェブサーバからダウンロードする	添付ファイルを電子メールから分離し、ウェブからのダウンロードを可能にします。								
遅延モード	<p>この項目は「遅延モード」が仮想サイトで利用可能な場合にのみ表示されます。</p> <p>遅延モードは、電子メールをサーバ内に一旦保留してから、添付ファイル処理後の電子メールを配送する機能です。遅延モードが有効な場合、添付ファイル処理の種類別に送付先が割り振られ、各処理が実行されます。詳細は、「12. 遅延モード」を参照してください。</p>								
処理対象のファイル設定	<p>この項目は、添付ファイルの処理を行うファイルの種類を MIME タイプ(コンテンツタイプ/Content-Type)で設定するためのメニューを開きます。初期設定では、アプリケーション全般(Application/*)とテキスト文(text/plain)のみが処理対象に設定されています。よって、イメージファイル(image/*)は、添付ファイル処理の対象となっていないことにご注意ください。「5.2.1 添付ファイル処理対象の設定」を参照してください。</p>								





### 5.2.1 添付ファイル処理対象の設定

このメニューは、処理対象となるファイルの種類を電子メールのMIMEタイプ<sup>7</sup>（コンテンツタイプ）を設定します。本製品は、電子メールのヘッダを検索し、指定されたMIMEタイプが検出された場合に添付ファイルの処理を行います。

添付ファイル処理対象の設定

処理対象のファイル	<input checked="" type="checkbox"/> アプリケーション全般(application/*) <input checked="" type="checkbox"/> テキストファイル(text/plain) <input type="checkbox"/> EML形式ファイル(message/rfc822) <input type="checkbox"/> HTMLファイル(text/html) <input type="checkbox"/> イメージファイル全般(image/*) <input type="checkbox"/> オーディオファイル全般(audio/*) <input type="checkbox"/> ビデオファイル全般(video/*)
適用するMIMEタイプ (省略可)	<div style="border: 1px solid gray; height: 30px; width: 100%;"></div>
除外するMIMEタイプ (省略可)	<div style="border: 1px solid gray; height: 30px; width: 100%;"></div>

保存
キャンセル

項 目	説 明
処理対象のファイル	<p>事前に定義された MIME タイプを選択します。各選択項目の( )内が指定する MIME タイプになります。</p> <p>アプリケーション全般(application/*)、テキストファイル(text/plain)、EML 形式ファイル(message/rfc822)、HTML ファイル(text/html)、イメージファイル全般(image/*)、オーディオファイル全般(audio/*)、ビデオファイル全般(video/*)が定義されています。</p> <p>MIME タイプは、「application/pdf」のように「タイプ/サブタイプ」のパートで記述します。本製品では、「applicaton/*」のようにサブタイプにアスタリスク(*)を指定した場合、すべての application タイプに適合することを示します。</p>
適用する MIME タイプ	事前定義のない MIME タイプを記述します。
除外する MIME タイプ	処理の対象から除外する MIME タイプを記述します。この除外設定は他の設定よりも常に優先されます。

<sup>7</sup> MIMEタイプは、電子メールヘッダのContent-Type ヘッダフィールドに記述されるメディアタイプ（例.text/plain やapplication/pdf等）を指します。

### 5.3 詳細設定

「詳細設定」は、パスワードの通知方法や各処理のオプションを設定します。

サイトの基本設定	
	<a href="#">基本設定</a> <a href="#">詳細設定</a>
<b>ZIPパスワードおよび認証パスワードの通知方法</b>	
パスワード通知方法	<input checked="" type="radio"/> 受信者のみに電子メールで通知 <input type="radio"/> 受信者と送信者(Cc)へ電子メールで通知 <input type="radio"/> 電子メール本文に添付する <input type="radio"/> 受信者へ通知しません
パスワード通知遅延 [分]	0 <input type="button" value="v"/>
送信者レポート	<input checked="" type="checkbox"/>
パスワード使用文字	標準 <input type="button" value="v"/>
<b>ZIPファイル処理オプション</b>	
ZIPパスワード長	16 (10 - 64)
固定パスワード	<input type="checkbox"/> 有効にする パスワード: <input type="text"/>
ZIPファイル拡張子	zip
1ファイルZIP	<input type="checkbox"/>
ZIP内日本語ファイル名	日本語SJIS
<b>ウェブアクセス設定</b>	
利用プロトコル	<input checked="" type="radio"/> HTTP <input type="radio"/> HTTPS
アクセスURL	www.example.jp
<b>添付ファイルのダウンロード処理オプション</b>	
ダウンロード認証	<input checked="" type="checkbox"/>
認証パスワード長	16 (6 - 64)
固定パスワード	<input type="checkbox"/> 有効にする パスワード: <input type="text"/>
強制ダウンロードサイズ[MB]	0
パススルーサイズ[MB]	0
ZIP保護	<input type="checkbox"/>
有効期限 [時間]	24
<b>その他</b>	
プライオリティ	最低 <input type="button" value="v"/>
テスト文字(件名)	[[TEST]]

### 5.3.1 パスワードの通知方法

電子メールの受信先に対するパスワードの通知方法を設定します。パスワードは、ZIP ファイルの解凍に用いるパスワード、および、ウェブダウンロードのための認証パスワードを指します。

項目	説明	
パスワードの通知方法	受信先へのパスワードの通知方法です。次の中から選択できます。	
	受信者と送信者(Cc:)へ電子メールで通知	電子メールで自動通知します。このとき、送信元のメールアドレスにも Cc を送ります。
	受信者のみに電子メールで通知	電子メールで自動通知します。
	電子メール本文に添付する	電子メールの本文に添付します。
	受信者へ通知しません	通知しません。
パスワード通知遅延 [分]	電子メールでパスワードを通知する場合、通知メールの遅延設定を行うことができます。ゼロ(0)の場合は遅延は行いません。0 から 60 分の間で遅延させることができます。ZIP パスワードの通知の場合は、パスワード通知前であれば、パスワード通知をキャンセルすることができます。	
送信者レポート	送信元のメールアドレスへ処理内容のレポートを通知します。	
パスワード使用文字	「標準」の場合、パスワードにアルファベットと数字が使用されます。「大文字のみ」の場合は、大文字アルファベットが使用されます。「数字のみ」の場合は、数字が使用されます。「アルファベットのみ」の場合は、大文字と小文字のアルファベットが使用されます。	

### 5.3.2 ZIP ファイル変換オプション

ZIP ファイル変換に関するオプションを設定します。

項目	説明
ZIP パスワード長	ZIP パスワードを自動生成する場合の ZIP パスワードの文字数を指定します。
ZIP ファイル拡張子	ZIP ファイルの拡張子の「zip」を変更することができます。拡張子の先頭のドット(.)を除く文字列を指定してください。
ZIP ファイル制限[MB]	ZIP ファイルへ変換する場合のサイズ制限を行います。ZIP 変換による CPU 過負荷を回避するための指定です。指定通知の単位はメガバイトです。ただし、数値の後に K を指定することでキロバイト指定も可能です。(例、100K=100 キロバイト)
1 ファイル ZIP	このオプションが有効でかつ複数の添付ファイルがある場合、添付ファイルを一つの ZIP ファイルにまとめます。添付ファイルの名前は、日付と電子メールの送信者アドレスから作成されます。
ZIP 内日本語ファイル名	このオプションは現在変更できません。ZIP にアーカイブされる日本語ファイル名の言語コードを表示します。

### 5.3.3 ウェブアクセス設定

添付ファイルのダウンロードおよびステータス表示、キャンセル操作等で使用するアクセス先の URL に関する設定をします。

項目	説明
利用プロトコル	HTTP か HTTPS を選択します。ダウンロードサイトを SSL で構築する場合は、HTTPS を選択します。
アクセスURL	ユーザに通知するURLで使用するホストを、サイトの有効なホスト名またはIPアドレスを指定します。URL はファイルのダウンロードやキャンセル操作で使用されます。

### 5.3.4 WEB ダウンロードオプション

添付ファイルのダウンロードが利用可能な場合に表示されます。

項目	説明
ダウンロード認証	有効な場合、添付ファイルのダウンロード時に認証パスワードが要求されます。
認証パスワード長	認証パスワードを自動生成する場合の認証パスワードの文字数を指定します。
強制ダウンロードサイズ[MB]	ZIP ファイルへ変換する場合、添付ファイルが指定のサイズに達した場合は、強制的にウェブダウンロードのモードに移行します。これにより、電子メールのトラフィックやCPUの負荷軽減を行います。 単位はメガバイトです。ただし、数値の後に K を指定することでキロバイト指定も可能です。(例、100K=100 キロバイト) ZIP ファイル制限が設定されている場合は、強制ダウンロードサイズが優先実行されます。
パススルーサイズ[MB]	添付ファイルのサイズの合計が、パススルーサイズに満たない場合、ダウンロード処理を行いません。単位はメガバイトです。ただし、数値の後に K を指定することでキロバイト指定も可能です。(例、100K=100 キロバイト)。強制ダウンロードサイズの処理を上書きします。
ZIP 保護	このオプションが有効な場合、ダウンロードする添付ファイルは、ZIP 暗号化が適用されます。ファイルの名前は、日付と電子メールの送信者アドレスを基に作成されます。
有効期限	ダウンロードの有効期限を設定します。有効期限が過ぎると添付ファイルは削除されます。

### 5.3.5 テスト文字(件名)

件名(サブジェクト)の先頭にテスト文字を検出した場合、電子メールで指定された受信先アドレスの代わりに、送信元アドレスに電子メールを送信します。添付ファイルの処理が行われた場合は、レポート(テスト処理通知)を送信元に送ります。大文字小文字を区別しません。半角英数字と空白を

含む[]()等の一部の記号が使用できます。このテスト文字の設定を変更できるのはサーバ管理者のみです。

## 6. 個別ポリシー設定

個別ポリシーは、送信元と受信先のセット毎に、添付ファイル処理設定を行います。個別ポリシー設定は、基本設定を上書きします。よって、「デフォルトの処理モードは ZIP 変換を行うが、特定の受信先に対しては、ファイルを削除する」等のような個別ルールを作成できます。また、設定内容と設定方法は基本設定と同じですが、個別ポリシー専用の次の機能が追加されています。

- ・ 固定パスワードの指定
- ・ ファイル拡張子による処理の選択（ファイルポリシー設定）

### 6.1 個別ポリシー設定メニュー

個別ポリシー設定の最初の画面は、現在設定されている個別ポリシーのリストを表示します。個別ポリシーの追加・編集・削除等の操作は、各ボタン・アイコンで行います。

POWERED BLUE 770

サイトの管理 個人プロフィール

ユーザの管理  
ユーザのリスト  
インポート  
エクスポート  
メーリングリスト  
一般設定  
サービス  
ウェブ  
電子メール  
電子メールプラス  
基本設定  
個別ポリシー設定  
ステータス表示  
ログ表示

個別ポリシーのリスト - example.com

追加 2 エントリ

送信元	受信先	処理	オプション	詳細
example.com	user2@example.com	HTTP	PRe0 REP AU E24 P3	
example.com	user1@example.com	ZIP	PRe0 REP P3	

ボタン・アイコンの説明

項目	説明
	個別ポリシーを新規に追加します。個別ポリシーの設定メニューを表示します。
	このアイコンが位置する個別ポリシーを編集します。
	このアイコンが位置する個別ポリシーを削除します。
	ポリシーの定義データから、ポリシー・データベースを再作成します。通常必要ありませんが、ポリシー定義をリセットしたい場合に実行します。電子メールサービスを再起動します。

## リスト項目の説明

項目	説明	
送信元	電子メールの送信元アドレスです。	
受信先	電子メールの受信先アドレスです。	
処理	添付ファイル処理のモードです。	
オプション	現在設定されている内容の一部を記号で表記しています。	
	DM[数字]	遅延モードが設定されていることを示します。続く数字は現在設定されている遅延時間です。
	PAI/PRe/PIn/PNo[数字]	パスワードの通知方法で、それぞれ"全員"、"受信者のみ"、"メールに添付"、"通知無し"を示します。続く数値は遅延時間。
	REP	送信者通知が有効
	AU	ダウンロード認証が有効
	FIX	固定 ZIP パスワードの使用
	FIX	固定認証パスワードの使用
	F[数字]	強制ダウンロードサイズの設定値
	E[数字]	ダウンロード有効期限の設定値
P[数字]	プライオリティ。数値が大きくなるほど優先度も高くなります。最高=6 高=5 中=3 低=1。	
詳細	個別ポリシーの編集と削除を行うアイコンです。	

## 6.2 個別ポリシーの設定

個別ポリシーの設定項目は、基本設定と同じですが、固定パスワードとファイルポリシー設定が追加されています。

個別ポリシーの追加 - example.com	
送信元	example.com
受信先	<input type="text"/>
添付ファイル処理モード	<input checked="" type="radio"/> 何も行わない <input type="radio"/> 添付ファイルを削除する <input type="radio"/> パスワード付ZIPファイルへ変換 <input type="radio"/> ウェブサーバからダウンロードする
遅延モード	<input type="checkbox"/> 有効にする 遅延時間 [分] <input type="text" value="0"/>
ZIPパスワードおよび認証パスワードの通知方法	
パスワード通知方法	<input checked="" type="radio"/> 受信者のみに電子メールで通知 <input type="radio"/> 受信者と送信者(Cc)へ電子メールで通知 <input type="radio"/> 電子メール本文に添付する <input type="radio"/> 受信者へ通知しません
パスワード通知遅延 [分]	<input type="text" value="0"/>
送信者レポート	<input checked="" type="checkbox"/>
パスワード使用文字	<input type="text" value="標準"/>
ZIPファイル処理オプション	
ZIPパスワード長	<input type="text" value="16"/> (6 - 64)
固定パスワード	<input type="checkbox"/> 有効にする パスワード: <input type="text"/>
ZIPファイル拡張子	<input type="text" value="zip"/>
1ファイルZIP	<input type="checkbox"/>
添付ファイルのダウンロード処理オプション	
ダウンロード認証	<input checked="" type="checkbox"/>
認証パスワード長	<input type="text" value="16"/> (6 - 64)
固定パスワード	<input type="checkbox"/> 有効にする パスワード: <input type="text"/>
強制ダウンロードサイズ[MB]	<input type="text" value="0"/>
パススルーサイズ[MB]	<input type="text" value="0"/>
ZIP保護	<input type="checkbox"/>
有効期限 [時間]	<input type="text" value="24"/>
高度なオプション	
プライオリティ	<input type="text" value="中"/>
ファイルポリシーの設定	<a href="#">ファイルポリシーを編集する</a>



### 6.2.1 個別ポリシーの追加

個別ポリシーは、送信元と受信先のセット（組合せ）が、ポリシーの単位になります。同じポリシーは、重複して登録することはできません。

下図は、example.com をドメインに持つ電子メールアドレスから、mubit.co.jp のドメインのアドレスに添付ファイルを処理する個別のルールを設定します。

個別ポリシーの追加 - example.com	
送信元	example.com
受信先	mubit.co.jp
添付ファイル処理モード	<input type="radio"/> 何も行わない <input type="radio"/> 添付ファイルを削除する <input checked="" type="radio"/> パスワード付ZIPファイルへ変換 <input type="radio"/> ウェブサーバからダウンロードする

受信先が異なる場合は、複数のポリシーを設定できます。  
この場合の優先順位は、受信先アドレスのドメイン階層が深いほど高くなります。

#### 個別ポリシーの優先順位

優先順位	個別ポリシー	
1（高）	送信元：example.com	受信先：user@mubit.co.jp
2	送信元：example.com	受信先：mubit.co.jp
3	送信元：example.com	受信先：co.jp
4	送信元：example.com	受信先：jp
5（低）	送信元：example.com	受信先：ALL

個別ポリシーで記述された設定は、基本設定を上書きします。また、個別ポリシーが複数適用される場合は、優先度の低いポリシーから高いポリシーへ上書きしていきます。

#### 受信先の ALL 指定

すべての受信先を指定する場合は、ドメイン名やメールアドレスの代わりに ALL を指定することができます。



受信先の指定では、先頭にドット(.) で始まるドメインの記述をすることができます。  
この場合、ドットよりもレベルの深いドメイン名に適合します。  
例えば、.example.com は、www.example.com や mail.example.com に適合します。

## 6.2.2 パスワードの通知方法

詳細設定「5.3.1 パスワードの通知方法」と同じです。

## 6.2.3 ZIP 固定パスワード

個別ポリシーの ZIP 設定では、固定パスワードの使用が可能です。固定パスワードは、電子メールの受信先と事前にパスワードを共有することで、パスワード発行の手間と電子メールによるパスワード通知の漏洩リスクを削減します。

ZIPファイル変換オプション	
ZIPパスワード長	16 (6 - 64)
固定パスワード	<input checked="" type="checkbox"/> 有効にする パスワード: YOURPASSWORD
ZIPファイル拡張子	zip

## 6.2.4 認証固定パスワード

ZIP パスワード同様、ダウンロード用の認証もまた固定パスワードを設定できます。

## 6.2.5 プライオリティ

個別ポリシーの優先度を設定できます。ポリシー設定の異なる複数の受信先へ電子メールを送る場合に、処理を優先させたい受信先を設定したい場合に使用します。

複数の受信先がある場合、それぞれの受信先に適合する個別ポリシーを検索します。ポリシーが複数見つかった場合、最初に見つかったポリシーのプライオリティを、後から見つかったポリシーのプライオリティが超えていれば、後から見つかったポリシーの方が適用されます。

例) 外部のメールアドレスに対しては添付ファイル処理を行うが、社内のドメイン (example.com) に対しては添付ファイルの処理をなるべく行いたくない場合。

設定	個別ポリシー		添付ファイル 処理	プライオリティ
	送信元	受信先		
社内のポリシー設定	example.com	example.com	しない	低
外部へのポリシー設定	example.com	ALL	ZIP	中

たとえば、外部の顧客へ電子メールを送りますが、このとき Cc: で社内関係者 (上司) にも送ると仮定します。

From: “私” <user1@example.com>  
To: “顧客” <example.com 以外の外部のアドレス>  
Cc: “上司” <user2@example.com>

メールの送付先は、“顧客”と“上司”です。単独のメールアドレスでは、“顧客”が「外部へのポリシー設定」と“上司”が「社内のポリシー設定」にそれぞれ適合します。顧客”と“上司”の双方に送った場合は、プライオリティの高い「外部へのポリシー設定」が適用されます。

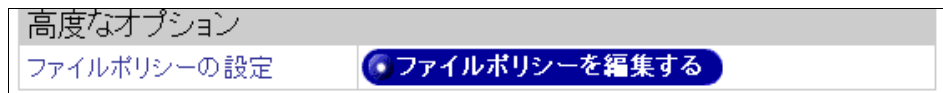
## 6.2.6 ファイルポリシーの設定

ファイルポリシーの設定では、添付ファイル処理を行うファイルの種類を設定します。設定は、添付ファイルの MIME タイプとファイル拡張子を設定できます。



ファイルポリシーは、個別ポリシーの編集画面でのみ設定が可能です。個別ポリシーの新規追加メニューからは、個別ポリシーの設定は有効になりません。

また、既にファイルポリシーが設定されている場合、設定ボタンの表記は「ファイルポリシーの新規設定」から「ファイルポリシーを編集する」に変わります。



### 6.3 ファイルポリシーの設定

添付ファイルの種類を判断し、既定の処理の実行の可否、あるいは、削除やブロックといった例外処理を行います。添付ファイルの種類は、MIME タイプとファイル拡張子で判定します。

ファイルポリシー設定	
送信元	example.com
受信先	subexample.com
MIMEタイプの追加	
適用MIMEタイプ (省略可)	<input type="text"/>
除外MIMEタイプ (省略可)	<input type="text"/>
ファイル拡張子の追加	
適用ファイル拡張子 (省略可)	<input type="text"/>
除外ファイル拡張子 (省略可)	<input type="text"/>
削除対象のファイル拡張子	
削除ファイル拡張子 (省略可)	<input type="text"/>
ブロックするファイル拡張子	
ブロックファイル拡張子 (省略可)	<input type="text"/>
<input type="button" value="保存"/> <input type="button" value="キャンセル"/>	

これらの設定は、現在の設定に対し、設定を追加する形式になります。除外設定は、常に適用設定よりも優先します。

### 6.3.1 適用 MIME タイプ

現在のMIMEタイプの設定<sup>8</sup>に、添付ファイル処理を適用するMIMEタイプを新規に追加します。新規に追加されるMIMEタイプが、現在のMIMEタイプの設定の除外リストに含まれた場合でも、新規に追加されるMIMEタイプが優先されます。<sup>9</sup>

MIME タイプの指定方法は、基本設定のMIMEタイプの設定(添付ファイル処理対象の設定)と同じです。

### 6.3.2 除外 MIME タイプ

現在のMIMEタイプの設定に、添付ファイル処理の適用から除外するMIMEタイプを新規に追加します。除外MIMEタイプ設定は、適用MIMEタイプ設定よりも優先します。

### 6.3.3 適用ファイル拡張子

現在のファイル拡張子の設定<sup>10</sup>に、添付ファイル処理を適用するファイル拡張子を新規に追加します。添付ファイルの拡張子が適用ファイル拡張子に一致した場合、添付ファイルの処理を実行します。ファイル拡張子による設定は、MIMEタイプ設定よりも優先します。

除外MIMEタイプが適用されている場合でも、適用ファイル拡張子に適合した場合は、添付ファイルの処理が実行されます。

拡張子には、半角英数字が指定できます。

### 6.3.4 除外ファイル拡張子

現在のファイル拡張子の設定に、添付ファイル処理を適用から除外するファイル拡張子を新規に追加します。添付ファイルの拡張子が適用ファイル拡張子に一致した場合、添付ファイルの処理は実行しません。

ファイル拡張子による設定は、MIMEタイプ設定よりも優先します。

また、除外ファイル拡張子設定は、適用ファイル拡張子設定よりも優先します。

拡張子には、半角英数字が指定できます。

### 6.3.5 削除ファイル拡張子

現在の既定の処理モードとは関係なく、添付ファイル名の拡張子が削除ファイル拡張子に一致した場合、ファイルを削除します。

拡張子には、半角英数字が指定できます。大文字・小文字を区別しません。

<sup>8</sup> MIME設定のデフォルトは、基本設定のMIMEタイプの設定(添付ファイル処理対象の設定)です。複数の個別ポリシーが適用された場合は、その回数分上書きが実行されます。

<sup>9</sup> 新規に追加する適用リストが、現在の除外リストに含まれている場合は、その設定は除外リストから削除されます。

<sup>10</sup> ファイル拡張子のデフォルトは、無設定です。複数の個別ポリシーが適用された場合は、優先順位の低いポリシーを高いポリシーが上書きします。

### 6.3.6 ブロックファイル拡張子

現在の既定の処理モードとは関係なく、添付ファイル名の拡張子がブロックファイル拡張子に一致した場合、電子メール送信をブロックします。このとき、「554 \*\*\* YOUR FILE WAS BLOCKED \*\*\*」を応答します。

拡張子には、半角英数字が指定できます。大文字・小文字を区別しません。

## 7. ステータス

ステータスは、ZIP パスワード通知の遅延中のジョブや、ダウンロード公開中のジョブを表示します。

### 7.1 ステータス表示


ステータス表示では、ZIP 処理の場合は遅延されたパスワードの送信状況を、ダウンロード処理の場合はダウンロードの状況を確認することができます。

#### 7.1.1 ZIP 処理のステータス表示

遅延された ZIP パスワード通知がある場合、ステータス表示にリストアップされます。添付ファイルの処理が ZIP で、そのパスワードが未送信であることを示します。

ステータス表示 - 管理者				
				1 エントリ
日付	▼ 送信元	▼ 受信先	▼ 処理	▼ 詳細
08/12/13 12:59	user1@example.com	bird@example.com	ZIP	

##### 7.1.1.1 ステータス詳細

詳細を表示するには、アイコン  をクリックしてください。

ステータス詳細 - 管理者	
<input checked="" type="radio"/> すべてのパスワード通知をキャンセルする <input checked="" type="radio"/> このパスワード通知をキャンセルする	
ID	600B864E44
日付	2008/12/13 12:59:19
送信者	user1@example.com
宛先	bird@example.com
件名	テストメール1
添付ファイル	mailplus.pdf
添付ファイル処理状況	
添付ファイル処理モード	パスワード付きZIPファイルへの変換
パスワード通知方法	受信者のみに電子メールで通知
パスワード送信予定	2008/12/13 13:09:22
パスワード	VAKbB4n2UNWri4vy
ステータス	パスワードはまだ送信されていません。
その他	
メッセージ	
<a href="#">ヘッダー情報を参照する</a>	
<input type="button" value="戻る"/>	

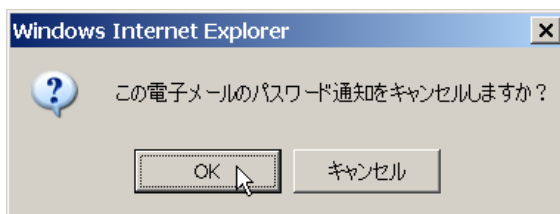
ステータス詳細メニューは、パスワードの通知先および件名やファイル名などの電子メール情報を表示します。また、添付ファイルの処理情報を記載します。

表示項目	説明
日付	このイベントが発生した日付です。
送信者	送信元のメールアドレスです。
宛先	受信先のメールアドレスです。
件名	電子メールのヘッダ情報の件名です。
添付ファイル	添付ファイル名。
添付ファイル処理モード	添付ファイルの処理モードです。
パスワード通知方法	パスワードの通知方法です。
パスワード	パスワードです。
パスワード送信予定	パスワードの送信予定時刻です。
ステータス	現在の状況に関する情報の表示。
メッセージ	その他の補足情報を表示します。

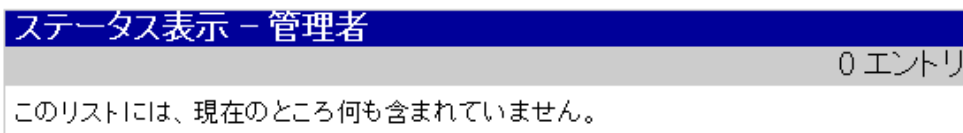
#### 7.1.1.2 ZIPパスワード送信のキャンセル

未送信のZIPパスワードは、キャンセルすることができます。

この場合、「このパスワード通知をキャンセルする」ボタンを実行します。



キャンセルされたジョブは、ステータス表示から削除され、ログ表示に移動します。



「すべてのパスワード通知をキャンセルする」を実行した場合は、すべての受信先へのパスワード送信を中止します。



<p><b>すべてのパスワード通知をキャンセルする</b></p>	<p>表示されている電子メールに関する全ての受信者へのパスワード通知をキャンセルします。</p>
<p><b>このパスワード通知をキャンセルする</b></p>	<p>現在表示されている宛先へのパスワード通知を中止します。</p>



キャンセルされたエントリは、ステータス表示から見えなくなります。また、キャンセル通知メッセージが電子メールの送信者へ送られます。

### 7.1.1.3 リンク

#### ヘッダー情報を参照する

この電子メールのヘッダ情報を表示します。

ヘッダー情報 - ID: 034A49C058	
送信者(from)	user@example.com
宛先(to)	bird@example.jp skylark@example.jp
Cc:	
Bcc:	
Date:	Thu, 02 Jul 2008 10:08:11 0800
件名(subject)	ZIP処理のテスト

## 7.1.2 ダウンロード処理のステータス表示 **ダウンロード**

添付ファイルがダウンロード可能な状態にある場合は、ステータス表示にリストアップされます。

ステータス表示 - 管理者				
				1 エントリ
日付	▼ 送信元	▼ 受信先	▼ 処理	▼ 詳細
08/12/13 13:31	user1@example.com	bird@example.com	HTTP	

「処理」の項目が HTTP の場合は、添付ファイルがダウンロード処理され、現在ダウンロード可能な状況にあることを示します。

### 7.1.2.1 ステータス詳細

詳細アイコンをクリックすると、ステータス詳細を表示します。

すべてのダウンロードをキャンセルする
このパスワードを削除する

ステータス詳細 - 管理者	
ID	FOB4A64E44
日付	2008/12/13 13:31:59
送信者	user1@example.com
宛先	bird@example.com
件名	ダウンロードテスト
添付ファイル	100.dat
添付ファイル処理状況	
添付ファイル処理モード	ウェブからのダウンロード
パスワード通知方法	受信者と送信者(Cc)へ電子メールで通知
パスワード送信予定	2008/12/13 13:41:59
パスワード	eRawvQheU6khwKPj
有効期限 [時間]	2008/12/14 13:31:59
ステータス	ダウンロード可能です。
その他	
メッセージ	このダウンロードには、個別のパスワードが設定されているため、パスワード毎の削除が可能です。

ヘッダー情報を参照する
ダウンロードページへのリンク

ダウンロードの状況	
ダウンロードの状況	全体で1件のダウンロードがあります。 <span>詳細を表示する</span>



戻る

ダウンロードの場合、ZIP パスワードのようなパスワード送信のキャンセルする代わりに、ダウンロード自体をキャンセルすることができます。

表示項目	説明
日付	このイベントが発生した日付です。
送信者	送信元のメールアドレスです。
宛先	受信先のメールアドレスです。
件名	電子メールのヘッダ情報の件名です。
添付ファイル	添付ファイル名
処理モード	添付ファイル処理モード
パスワード通知方法	パスワードの通知方法です。
パスワード	パスワードです。
ZIP パスワード	ZIP 暗号化が適用された場合、解凍するためのパスワードが表示されます。
パスワード送信予定	パスワードの送信予定時刻です。
ステータス	現在の状況に関する情報の表示。
メッセージ	その他の補足情報を表示します。

### 7.1.2.2 ダウンロードのキャンセル

ダウンロードをキャンセルするための、ボタンは最大 2 種類表示されます。

	<p>ダウンロードをキャンセルし、添付ファイルを削除します。電子メールの受信先が複数ある場合、すべてのダウンロードを中止します。</p>
	<p>ダウンロード認証が有効で、かつ、同一パスワードが発行されていない場合<sup>11</sup>にのみ、表示されるボタンです。現在表示されている認証パスワードを無効にします。電子メールの受信先が複数ある場合は、他の認証パスワードによるダウンロードは継続されます。</p>

### 7.1.2.3 リンク

ヘッダ情報を参照する

この電子メールのヘッダ情報を表示します。

ヘッダ情報 - ID: 2771E9C058	
送信者(from)	user@example.com
宛先(to)	bird@example.jp skylark@example.jp
Cc:	
Bcc:	
Date:	Thu, 02 Jul 2008 10:20:00 0900
件名(subject)	ダウンロード処理のテスト

ダウンロードページへのリンク

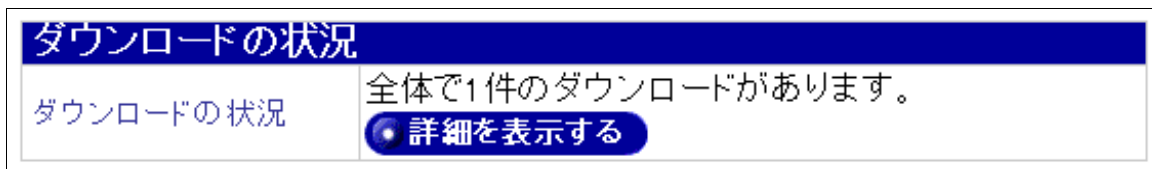
ダウンロードページへのリンクです。

<sup>11</sup> 固定パスワードや認証パスワードの電子メールへの添付を選択していない場合を指します。



#### 7.1.2.4 ダウンロード状況

受信先が複数ある場合は、受信先全体でのダウンロードの件数を表示します。



「詳細を表示する」でダウンロードのログを表示します。



ダウンロード詳細には、ダウンロードの日時、接続先のIPアドレス、ファイル名を表示します。

#### ダウンロード詳細の説明

項目	説明
アクセス日時	ダウンロードアクセスの日時。
IPアドレス	アクセス元のIPアドレス。
ファイル名	ダウンロード対象のファイル名。
状況	ダウンロード接続が成功した場合、OKを表示します。 ダウンロード接続の成功は、接続したクライアントがダウンロードに成功あるいは完了したことを示すものではありません。
参照	電子メールアドレスが表示されている場合は、個別の認証パスワードを受けとった受信先アドレスを表示します。

### 7.1.3 ステータス表示のエントリーとパスワード発行形式

ZIP 処理の場合、表示されるエントリーはパスワードの受信先の数に等しくなります。ダウンロード処理の場合は、受信先別に個別のパスワードが発行される場合は受信先の数に等しくなりますが、共通のパスワードが使用される場合は1つになります。

#### ダウンロード処理設定とパスワードの発行形式の関係

設定項目		パスワードの発行形式
パスワード 通知方法	受信者のみに電子メールで通知	個別パスワード
	受信者と送信者(Cc:)へ電子メールで通知	個別パスワード
	電子メール本文に添付する	共通パスワード
	受信者へ通知しません	共通パスワード
固定パスワードが有効な場合（通知方法より優先）		共通パスワード

#### 送信者レポートが有効の場合

送信者レポートが有効の場合、送信者もパスワードの発行先として数えるため、表示されるエントリーは1つ増えます。

## 8. ログ表示

ログ表示は、電子メールの添付ファイルの処理のログを表示します。後から、パスワードやダウンロード状況を確認することができます。表示内容は、キャンセル機能を除きステータス表示と同じです。

ログ表示 - 管理者					
					3 エントリ
日付	▼ 送信元	▼ 受信先	▼ 処理	▼ 詳細	
08/12/09 13:48	user1@example.com	bird@example.com	HTTP		
08/12/09 13:54	user1@example.com	bird@example.com	HTTP		
08/12/09 14:15	user1@example.com	bird@example.com	HTTP		
					3 エントリ

最大 500 件まで表示します。

## 9. 通知メッセージ

### 9.1 送信者レポート

送信者レポートは、電子メールの送信者への通知メッセージで、件名に文字列“(自動処理通知)”が追加されます。

件名： 本来のサブジェクト(自動処理通知)

送信者レポートは、送信された電子メールで添付ファイル処理が行われたことを通知するためのメッセージです。処理モードによって記載内容が変わります。

送信者レポートの記載内容

通知内容	添付ファイルの処理モード			
	何もしない	削除	ZIP	ダウンロード
処理モード説明	あり	あり	パスワード	URL とパスワード
パスワード通知方法	-	-	あり	あり
ヘッダ情報	あり	あり	あり	あり
ファイル情報	-	あり	あり	あり
ステータス URL	-	-	あり	あり
適用された設定情報	あり	あり	あり	あり

#### 処理モード説明

添付ファイルの処理の方法を知らせる内容です。

#### パスワード通知方法

ZIP 処理および認証付きのダウンロード処理の場合は、パスワードが必要になるので、選択されている通知方法を知らせます。

#### ヘッダ情報

処理された電子メールを特定するために、ヘッダ情報を記載します。

#### ファイル情報

処理された添付ファイル名を表示します。

#### ステータス URL

添付ファイルの処理状況を確認するためのアクセス先の URL を記載します。

#### 適用された設定情報

適用された設定情報は、管理用の情報です。適用された処理が、基本設定およびポリシー設定の内、どの設定が適用されたのか特定するための情報が記載されます。

### 基本設定が適用された場合

```
[6] 適用された設定情報 (管理用)
適用された設定      : システム設定
適用された送信元    : user@example.com
適用されたドメイン  : example.com
```

### 個別ポリシー設定が適用された場合

```
[6] 適用された設定情報 (管理用)
適用された設定      : 個別ポリシー
適用された送信元    : user@example.com
適用された受信先    : bird@example.jp
適用されたポリシー  : (送信元) "example.com" => (受信先) "ALL"
適用された優先度    : 中
```

## 9.2 キャンセル通知

ダウンロードや ZIP パスワード送信がキャンセルされた場合は、送信者のアドレスへキャンセルを通知する電子メールが送信されます。

### ダウンロードのキャンセル通知

```
下記の電子メールの添付ファイルは、ダウンロードは中止されました。
user@example.com のダウンロードは、管理者によってキャンセルされました。
```

```
[電子メールのヘッダ情報]
```

```
日 付 : Wed, 02 Jul 2008 09:52:45 +0900
送信元 : user@example.com
受信先 : Hbird@example.jp H
件 名 : テストメール (ダウンロードキャンセル)
```

```
<添付ファイル名>
mailplus.pdf
```

```
(このメールは、電子メールサーバより自動的に送信されています)
```



### 9.3 ダウンロードなし期限切れ

ファイルのダウンロードが行われなくて、ダウンロードの有効期間が終了した場合に送信者へ通知される電子メールです。

下記の電子メールの添付ファイルは、ダウンロードされずに期限が切れました。

[電子メールのヘッダ情報]

日 付 : Wed, 02 Jul 2008 17:16:22 +0900

送信元 : user@example.com

受信先 : bird@example.jp

件 名 : サンプル

<添付ファイル名>

mailplus.pdf

(このメールは、電子メールサーバより自動的に送信されています)

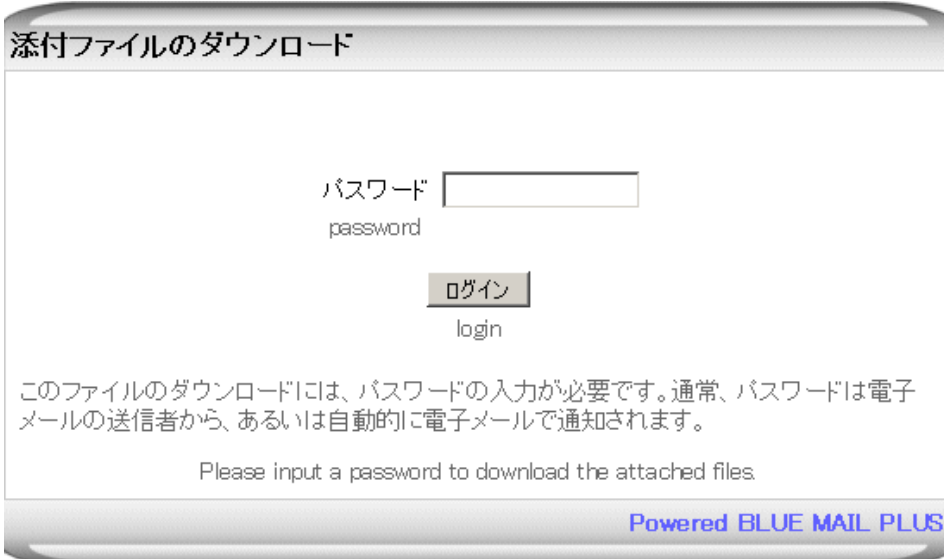
## 10. ウェブメニュー

ダウンロード画面等、ウェブアクセス(CGI)で使用するメニューを説明します。

### 10.1 ダウンロード画面

#### 10.1.1 ダウンロード認証

ダウンロード認証が有効な場合、下図のダウンロード認証画面が表示され、認証パスワードの入力が要求されます。認証パスワード入力後、ダウンロード画面が表示されます。



添付ファイルのダウンロード

パスワード   
password

login

このファイルのダウンロードには、パスワードの入力が必要です。通常、パスワードは電子メールの送信者から、あるいは自動的に電子メールで通知されます。

Please input a password to download the attached files.

Powered BLUE MAIL PLUS

### 10.1.2 ダウンロード画面

添付ファイル名をクリックし、ファイルをダウンロードします。



#### 表示項目の説明

項目	説明
ID	電子メールの識別のためのIDです。通常メッセージキューを表示します。
送信者(From)	From ヘッダフィールドに記載されるメールアドレスを表示します。
宛先(To)	To ヘッダフィールドに記載されるメールアドレスを表示します。
Cc	Cc ヘッダフィールドに記載されるメールアドレスを表示します。
件名(Subject)	電子メールの件名です。
受信日時	Date ヘッダフィールドを表示します。
添付ファイル名	添付ファイルのリストを表示します。ファイル名のリンクから、ダウンロードできます。

## 10.2 ステータス表示画面

送信者が受け取る送信者レポートには、ステータス確認用の URL が含まれます。このステータス表示へのアクセスは、IP アドレスで制限することができます（アクセス制御）。

### 10.2.1 パスワードの送信状況

ZIP 処理モードでパスワード通知が遅延されパスワードが未送信の場合は、ステータス画面に「パスワード通知をキャンセルする」ボタンが表示されます。

このキャンセルボタンを実行すると、この電子メールに関する全てのパスワード通知を中止します。

**パスワード送信状況**

ID	272BA9C062
送信者(From)	user@example.com
宛先(To)	bird@example.jp skylark@example.jp
Cc	
件名(Subject)	ZIP処理テスト2
受信日時(Date)	Thu, 03 Jul 2008 18:12:34 +0900
ファイル名	mailplus.pdf
ファイル処理方法	パスワード付きZIPファイルへの変換
パスワード通知方法	受信者のみに電子メールで通知します。
ステータス	
送信までの残り時間	9 分
イベント情報	
<input type="button" value="パスワード通知をキャンセルする"/>	

Powered BLUE MAIL PLUS

ZIP パスワードの送信が既に完了している場合は、キャンセルボタンは表示されません。

**この電子メールの処理は終了しました**

ID	7EB759C05C
送信者(From)	user1@example.com
宛先(To)	thunderbird@example.com
Cc	
件名(Subject)	添付ファイルの送信テスト
受信日時(Date)	Thu, 26 Jun 2008 13:39:50 +0900
ファイル名	mailplus.pdf
ファイル処理方法	パスワード付きZIPファイルへの変換
パスワード通知方法	受信者のみに電子メールで通知します。
ステータス	
イベント情報	レポートは送信済です。
終了時刻	2008-06-27 13:40:08

Powered BLUE MAIL PLUS

## 10.2.2 ダウンロードの状況

ダウンロード処理でダウンロードが有効な場合、ステータス画面に「ダウンロードをキャンセルする」ボタンが表示されます。

**ダウンロードの状況**

ID	4DE9D9CC69		
送信者(From)	user1@example.com		
宛先(To)	thunderbird@example.com		
Cc			
件名(Subject)	添付ファイルの送信テスト		
受信日時(Date)	Thu, 26 Jun 2008 13:21:38 +0900		
ファイル名	mailplus.pdf		
ファイル処理方法	ウェブからのダウンロード		
パスワード通知方法	受信者のみに電子メールで通知します。		
ステータス			
残りダウンロード有効時間	7分		
イベント情報			
ダウンロード情報 (最新100件)			
No.	アクセス日時	IPアドレス	ファイル名
1	2008-06-27 12:48:17	192.168.10.9	mailplus.pdf

ダウンロードのキャンセルボタンを実行すると、この電子メールの添付ファイルのダウンロードを中止し、サーバ内の添付ファイルは削除されます。

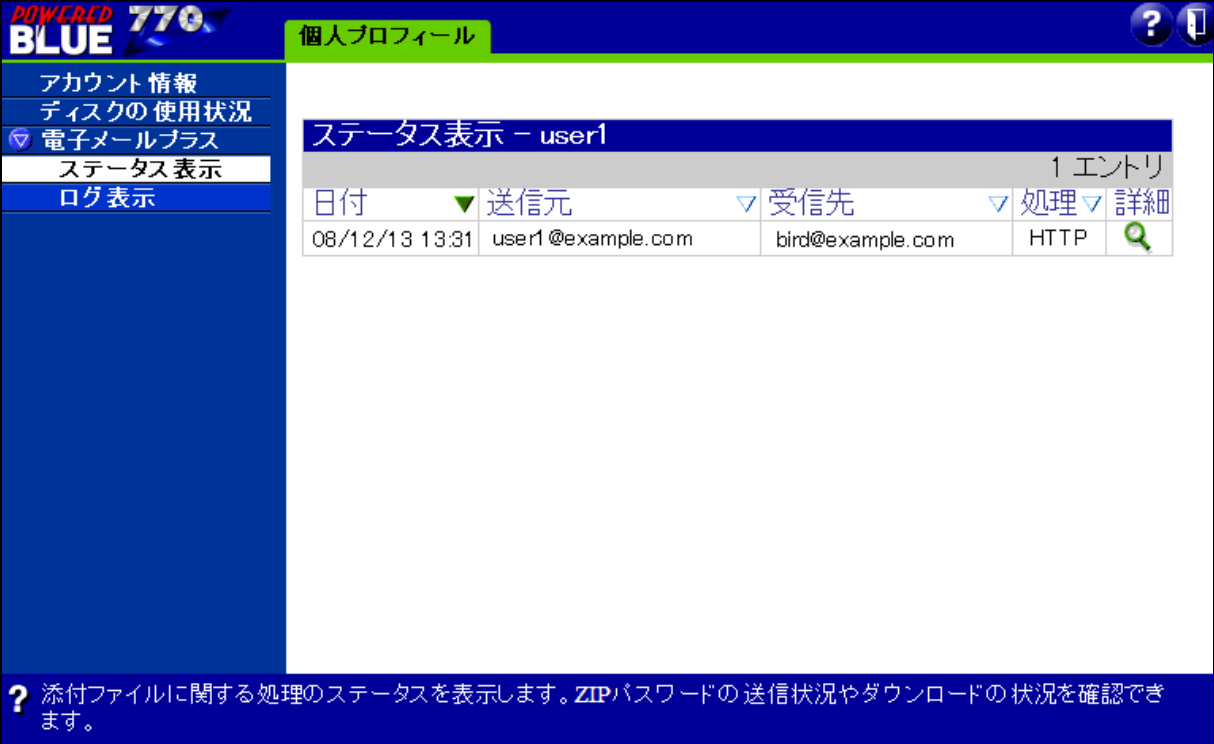
ダウンロード情報には、ダウンロード接続の記録のリストを新しい順に表示します。

### ダウンロード情報の項目

項 目	説 明
アクセス日時	ダウンロードアクセスの日時。
IP アドレス	アクセス元の IP アドレス。
ファイル名	ダウンロード対象のファイル名。

## 11. 一般ユーザの管理メニュー

一般ユーザがサーバーへログインした場合、「ステータス表示」および「ログ表示」メニューが利用可能です。



The screenshot shows a web interface for 'POWERED BLUE 770'. The left sidebar contains a menu with options: 'アカウント情報', 'ディスクの使用状況', '電子メールプラス', 'ステータス表示', and 'ログ表示'. The 'ステータス表示' option is selected. The main content area is titled '個人プロフィール' and 'ステータス表示 - user1'. It displays a table with one entry. Below the table, there is a note starting with a question mark icon.

日付	送信元	受信先	処理	詳細
08/12/13 13:31	user1@example.com	bird@example.com	HTTP	

? 添付ファイルに関する処理のステータスを表示します。ZIPパスワードの送信状況やダウンロードの状況を確認できます。

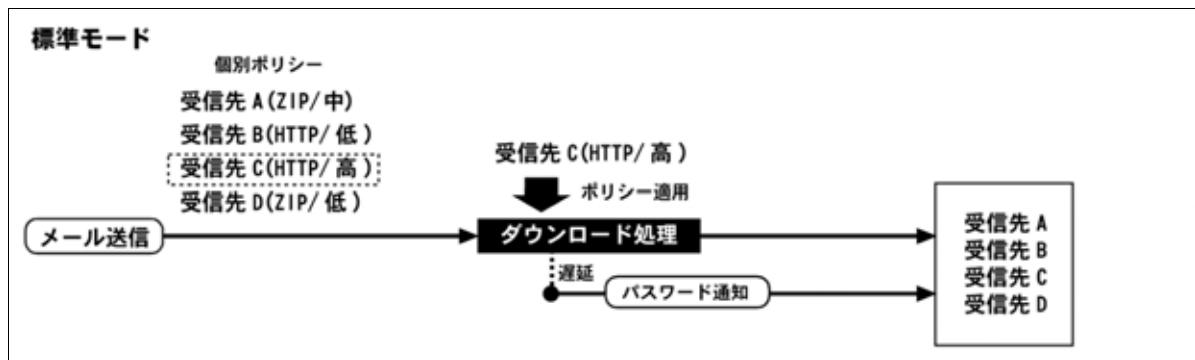
管理者と同様、「ステータス表示」でのキャンセル操作が利用できます。

## 12. 遅延モード

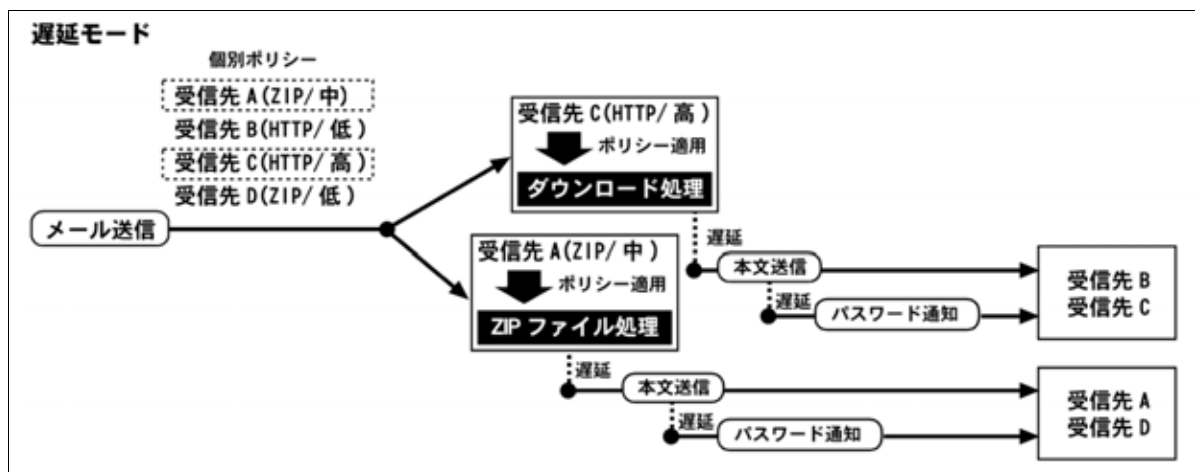
遅延モードは、電子メールをサーバ内に一旦保留してから、添付ファイル処理後の電子メールを配送する機能です。4種類の添付ファイル処理を同時に実行することができます。ただし、処理数に比例しサーバ負荷は増大します。

### 12.1 遅延モードについて

標準モードでは、複数の受信先がある場合、優先度が高い個別ポリシーを選択後、選択したポリシー設定の内容に従って高速に処理を実行します。



遅延モードでは、個別ポリシーで検出された添付ファイルの処理を実行します。その後、別のセッションで添付ファイルが処理された電子メールを対応する受信先へ配送します。



ダウンロード処理や ZIP ファイル処理に適用されるポリシーは、同一処理の中でそれぞれ優先度が高いものが選択されます。

## 12.2 設定方法

遅延モード設定が許可された仮想サイトでは、基本設定および個別ポリシー設定メニューに下記の項目が表示されます。

有効にする場合、チェックを入れます。遅延時間は、電子メール本文を送信するまでの期間を指定します。

遅延モード	<input checked="" type="checkbox"/> 有効にする
	遅延時間 [分] 0



遅延モードが有効なポリシーに1つでも適合すれば、その電子メールは遅延モードとして処理されます。

## 12.3 送信者レポート

遅延モードでの送信者レポートでは、複数の添付ファイル処理情報が一通の電子メールに記載されません。



## 13. その他

### 13.1 テスト文字による送信シミュレーション

件名の先頭にテスト文字（デフォルトでは[[TEST]]）を挿入すると、電子メールは指定した相手には送られず、送信元アドレスへのみ送られます。個別ポリシー設定が複数ある場合など、事前にファイル処理を検証したい場合に利用できます。

例) 次の件名の電子メールを送信します。

件名: [[TEST]]テストメール

すると、件名のテスト文字を次のメッセージで置き換えられたメールが送信元へ返信されます。

件名: (このメールは他の受信者へ送信されません)テストメール

また、添付ファイルの処理が行われた場合は、テスト処理通知が送信元へ送られます。

件名: テストメール(テスト処理通知)

テスト処理通知の内容は、送信者レポートと同じ内容ですが、冒頭のメッセージがテストであることを示す記述になっています。

(テスト送信のレポート: 件名にテスト文字が検出されたため、指定の受信先へはメールの送信が行われていません。この受信先を前提とした添付ファイルの処理のシミュレーション結果が下記に記載されます。このメールは、電子メールサーバより自動的に送信されています)

・  
(中略)  
・

[5] 適用された設定情報 (管理用)

適用された設定 : 個別ポリシー  
送信元アドレス : user1@example.com  
適用された受信先 : user2@example.com  
適用されたポリシー : (送信元) " example.com " => (受信先) "ALL"  
適用された優先度 : 中

## 14. お問い合わせ

---

本製品の使用に関しましては、サーバ管理者へお問い合わせください。